

し りょう へん
資料編

1 第2期横浜市障害者プランの検証評価

進行状況の説明

- ：想定した目標を達成し、想定したとおりの効果が得られた。
- △：一定程度の効果は得られた。
- ×：想定した目標は達成できず、効果も得られなかった。

※平成26年度末時点の進行状況について、累計で表した方が妥当なものと、現状の最新の実績数値で表した方が妥当なものを選択したうえで記載しています。
また、平成26年度末実績は、26年9月末時点での見込み数値です。

1 将来にわたるあんしん施策

おやなきあとあんしんちいきせいかつおくしくこうちく 親亡き後も安心して地域生活が送れる仕組みの構築			
じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 (第2期改定時)	へいせいねんどまつじっせき 平成26年度末実績 (見込み)	しんこう 進行 状況
1 後見的支援推進事業	かくじゅう 拡充	るいけい 累計14区	○
2 後見的支援を要する障害者に 関する支援事業	すいしん 推進	もうしたてひょうじよせいけんすう 申立費用助成件数 24件 ほうしゅうじよせいけんすう 報酬助成件数 54件	△
3 多機能型拠点の整備	かくじゅう 拡充	しょかいしよ 2か所開所 たきのうがたきよてん さと さかえくからだい ・多機能型拠点「郷」(栄区桂台 なか へいせい ねん がつかいしよ 中) (平成24年10月開所) たきのうがたきよてん いえ つ ・多機能型拠点「つづきの家」(都 づきく さえどちょう へいせい ねん がつ 筑区佐江戸町) (平成25年10月 かいしよ 開所) しよせいびかいし 1か所整備開始	△
4 緊急時ホットライン	けんとう 検討 しんたい ちてきしよ 身体・知的障 がいしや きんきゅうじ 害者の緊急時 たいおう しく 対応の仕組み	ぶない けんとう おこな ほんじぎょう 部内で検討を行い、本事業として じっし みおく の実施は見送り	×

しょうがいしゃ こうれいか じゅうどか たいおう 障害者の高齢化・重度化への対応			
じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)	へいせい ねんどもまつじせき 平成26年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうきょう 状況
5 しょうがいしゃぐるーぷほーむせつち 障害者グループホーム設置 うんえいひほじょじぎょう 運営費補助事業	すいしん 推進	じゅうどかたいおうも できる じぎょう ・重度化対応モデル事業 へいせい ねんども ほうていぐるーぷ ※平成26年度から法定グループ ほーむ いこう ホームへ移行 こうれいかたいおうも できる じぎょう ・高齢化対応モデル事業	△
6 みにんかんじゅうたくきよじゅうしえんじぎょう 民間住宅居住支援事業	すいしん 推進	4件 (平成25年度)	△
7 しょうがいしゃせつ ばら かんごし 障害者施設で働く看護師のた め じゅんかいそうだんとうじぎょう めの巡回相談等事業 きゅう ひいりょうしよく いりょうてき (旧 非医療職のための医療的 け あけんしゅうとうじつしじぎょう ケア研修等実施事業)	すいしん 推進	ひいりょうしよく けんしゅうかい じつし ・非医療職のための研修会の実施 かくねんど かい へいせい およ ねんども 各年度1回 (平成23及び24年度) しょうがいせつ ばら かんごし ・障害施設で働く看護師のための じゅんかいそうだん じつし かい へいせい 巡回相談の実施 11回 (平成25 ねんども 年度)	○

ちいきせいかつ こま たいおう 地域生活のためのきめ細かな対応			
じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)	へいせい ねんどもまつじせき 平成26年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうきょう 状況
8 しょうがいじしゃ いりょうかんきょうすいしんじぎょう 障害児者の医療環境推進事業	すいしん 推進	ちてきしょうがいしゃたいおうせんもんがいらい じつし ・知的障害者対応専門外来の実施 びょういん (2病院) けんこうの - と かくく はいふ ・健康ノートを各区で配布	△
9 はいえんきゅうきんわくちんせつしゅじよせい 肺炎球菌ワクチン接種助成 じぎょう 事業	すいしん 推進	857件 (平成25年度) へいせい ねんどもいこう の せつしゅしゃすう (平成22年度以降の延べ接種者数 けん 8,329件)	○
10 せいしんかきゅうきゅうきんぱんびょういんきのう 精神科救急基幹病院機能 きょうかじぎょう 強化事業	せつてい 設定なし	しみんせんようびょうしゅうせいび 市民専用病床整備 へいせい ねんども よこはましりつだいがくふぞく 平成22年度 横浜市立大学附属 しみんそうごういりょうせんたー しょう 市民総合医療センター 3床 へいせい ねんども しょうわだいがくよこはまし 平成24年度 昭和大学横浜市 ほくぶびょういん しょう 北部病院 3床	○
11 せいしんかきゅうきゅうきょうりょくびょういんほごしつ 精神科救急協力病院保護室 せいびじぎょう 整備事業	せつてい 設定なし	いりょうきかん いこう はあく 医療機関の意向を把握するための しゅほう けんとう 手法を検討した	△
12 じゅうどしょうがいしゃとうにゅういんじ 重度障害者等入院時 こみゆにけーしよんしえんじぎょう コミュニケーション支援事業	すいしん 推進	けん 30件	△
きゅうきゅうしゅわつうやくしゃはけん 救急手話通訳者派遣	すいしん 推進	けん 31件	○

じぎょうめい 事業名	とうしよもくひよう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)	へいせい ねんどまつじっせき 平成26年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうきよう 状況
13 しょうがいしゃいどうしえんじぎょう 障害者移動支援事業	すいしん 推進	がいどへるぶじぎょう ガイドヘルプ事業 へいきんつきりようしゃすう ・平均月利用者数：4,288人 へいきんつきりようじかんすう ・平均月利用時間数： 52,525時間 がいどぼらんていあじぎょう ガイドボランティア事業 しえんかいすう ・支援回数：63,084回	○
14 ふくしとくべつじょうしゃけんこうふじぎょう 福祉特別乗車券交付事業・ たくしーりょうきんじよせいじぎょう タクシー料金助成事業	すいしん 推進	ふくしとくべつじょうしゃけんこうふしや 福祉特別乗車券 交付者： 51,113人 へいせい ねん がつまつ (平成26年11月末) ふくしたくしーけんこうふさすう 福祉タクシー券 交付冊数： 18,968冊	○
15 じどうしゃうてんくねん 自動車運転訓練・ かいぞうひじよせいじぎょう 改造費助成事業	すいしん 推進	じどうしゃうてんくねんひけん 自動車運転訓練費 52件 じどうしゃかいぞうひけん 自動車改造費 75件	○
16 いどうじょうほうせんたー 移動情報センター うんえいとうじぎょう 運営等事業	かくじゅうく 拡充9区・ けんとう 検討	るいけい く 累計9区	○
17 にゅうしよせつとう 入所施設等による ちいせいいかつしえんきのうきょうか 地域生活支援機能強化	すいしん 推進	しょくいんいっせいけんしゅう 職員育成研修を実施	△
18 しょうがいしゃじりつせいかつ 障害者自立生活 あしすたんとじぎょう アシスタント事業	じゅうじつ 充実	じぎょうしよ 36事業所	○
19 ふくしじんざい かくほ いくせい 福祉人材の確保・育成	すいしん 推進	らいじょうしやすう ・来場者数：130人 さいようにんすう ・採用人数：10人 へいせい ねんど (平成25年度)	△
しょうがいしゃがいどへるばーけんしゅう 障害者ガイドヘルパー研修 じゅこうりょうじよせい 受講料助成	すいしん 推進	じっし けん 実施 (250件)	○
がいどへるばーすきるあつぷけんしゅう ガイドヘルパースキルアップ研修	すいしん 推進	さーびすていせきせきにんしやむ ・サービス提供責任者向け るいけい 累計694人 がいどへるばーげんにんしやむ ・ガイドヘルパー現任者向け るいけい 累計1,175人	○
20 せいしんしょうがいしゃ かぞくしえんじぎょう 精神障害者の家族支援事業	すいしん 推進	きんきゅうたいざいばしよ ・緊急滞在场所：累計483日 こうしゅうかい こうざじっし こうざ ・講習会：4講座実施、1講座に つかいかいさい へいせい ねんど つき5回開催 (平成26年度)	○

じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 だい きがいていじ (第2期改定時)	へいせい ねん どまつじっせき 平成26年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうぎょう 状況
しょうがいしゃちいきかつどうほーむ 21 障害者地域活動ホーム じよせいじぎょう 助成事業	じゅうじつ 充実	じぎょうしょ せいかつしえんじぎょう かくじゅう 8事業所で生活支援事業を拡充し じっし て実施	△
こうじのうきのうしょうがいしゃしえんじぎょう 22 高次脳機能障害者支援事業	かくじゅうけんとう 拡充検討	せんもんそうだんしえんじぎょう るいけい く 専門相談支援事業：累計6区	○
はつたつしょうがいしゃしえんたいせい 23 発達障害者支援体制 せいびじぎょう 整備事業	すいしん 推進	せかいじへいしょうけいはつ でー よこはま ・「世界自閉症啓発デー in 横浜」 かいさい の開催 さぼーとこーちじぎょう じっし ・サポートコーチ事業の実施 さぼーとほーむじぎょう かいし ・サポートホーム事業を開始	○
しょうがいじいばしょ じぎょう 24 障害児居場所づくり事業 じどうでいさーびす すいしん (児童デイサービスの推進)	かくじゅう 拡充	いばしょ じぎょうしょ すべての居場所づくり事業所につ くにじぎょう ほうかごとうでいさー いて、国事業（放課後等デイスー びす いこう ビス）に移行	○
しょうがいじしせつせいびじぎょう 25 障害児施設整備事業	—	しょうめ ちいきりょういくせんたーせいび 8か所目の地域療育センター整備 かんりょう 完了	○
ちいきせいかつしえんけんきゅうじぎょう 26 地域生活支援研究事業	すいしん 推進	もにたりんぐじぎょう しょうじっし モニタリング事業30か所実施	○
せいかつえんごじぎょう 27 生活援護事業	すいしん 推進	じんこうこうとう うめこみかたようじんこうはな 人工喉頭（埋込型用人工鼻）、 じゅうどちてきしょうがいしゃ かみ ぼー 重度知的障害者の紙おむつ、ポー たぶ んすいせんじょうべんざ しんきひんもく ダブル温水洗浄便座の新規品目を つかい にちじょうせいかつようぐきゅうふじぎょう 追加し、日常生活用具給付事業の じゅうじつ 充実	○
き そうだんじぎょう 聞こえの相談事業	すいしん 推進	へいせい ねんど 平成26年度 き そうだんまどぐち せっち ・「聞こえの相談窓口」の設置 の けん 延べ70件 こうざ き ぼちようき じっし ・講座「聞こえと補聴器」の実施 かいじっし の めいざんか 4回実施、延べ220名参加	○
さいがいじしょうがいしゃしえんじぎょう 28 災害時障害者支援事業	かくじゅう 拡充	とくべつひなんばしょ しょうがいしゃしせつとう ・特別避難場所（障害者施設等） ふくしょうぐ びちく るいけい への福祉用具の備蓄：累計78か しょせいび 所整備。 ちいきぼうさいきよてん たもくてきといれ ・地域防災拠点の多目的トイレ るいけい しょせいび 累計15か所整備	○

2 重点施策

(1) 普及・啓発のさらなる充実

事業名	当初目標 (第2期改定時)	平成26年度末実績 (見込み)	進行状況
当事者や市民団体による普及・啓発活動への支援	推進	・セーフティネットプロジェクト横浜への活動支援 ・まちのパン屋さん実施 ・夏休み期間を利用した小学生への体験学習 ・障害者週間に合わせたイベント開催	△
災害時における要援護者支援の推進	推進	・「黄色」・「緑」バンダナの推進 ・特別避難場所への備蓄実施	○
疾病や障害に関する情報発信	推進	・広報掲載 ・研修の実施	○
副学籍による交流の推進	推進	・副学籍の実施（平成25年度） 小学生 204人（42%） 中学生 24人（9%）	○

(2) 相談支援システムの機能強化

事業名	当初目標 (第2期改定時)	平成26年度末実績 (見込み)	進行状況
相談支援システムの普及（広める）	推進	・区自立支援協議会での本人・家族関係者への普及活動の展開 ・区自立支援協議会での相談支援事業に関する説明実施	△

<p>じぎょうめい 事業名</p>	<p>とうしょもくひょう 当初目標 だい きがいていじ (第2期改定時)</p>	<p>へいせい ねん どまつじっせき 平成 26 年度末実績 みこ (見込み)</p>	<p>しんこう 進行 じょうきょう 状況</p>
<p>そうだんし えん じぎょうしゃ ようせい ふか 相談支援事業者の養成 (深める)</p>	<p>すいしん 推進： しょうがいじ しゃ 障害児・者の に ー ず ニーズにあつ けんしゅう かだい た研修、課題 ぶんせき 分析</p>	<p>そうだんし えんじゅうじしゃしよにんしゃけんしゅう ・相談支援従事者初任者研修 およ げんにんけんしゅう くわ すきる あっ ぶ 及び現任研修に加え、スキルアップ けんしゅうとう じっし 研修等の実施 しよにんしゃけんしゅう けい にん ・初任者研修 計 200 人 げんにんしゃけんしゅう けい にん ・現任者研修 計 80 人 き そけんしゅう にん ・基礎研修 49 人 すきる あっ ぶけんしゅうけい にん ・スキルアップ研修計 53 人 けいかくあんざくせい けんしゅう にん ・計画案作成の研修 30 人 しえんかいぎとう けんしゅう にん ・支援会議等の研修 30 人 けんしゅうたいけい さくてい む とりくみ ・研修体系の策定に向けた取組を かいし 開始</p>	<p>△</p>
<p>じりつし えんきょうぎかい きょうか 自立支援協議会強化のための ぎじゆつし えん ふか 技術支援 (深める)</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>く じりつし えんきょうぎかい し じりつし ・区自立支援協議会から市自立支 えんきょうぎかい けんどうないよう かだい ほうこく 援協議会に検討内容や課題の報告 とう し く 等ができるような仕組みづくりの うんよう 運用 に じ そうだんし えんきかん く ・二次相談支援機関による、区の じりつし えんきょうぎかい じれいけんとう 自立支援協議会での事例検討を おこな さい すー ぼー ばい ず じっし 行う際のスーパーバイズの実施</p>	<p>△</p>
<p>け あま ね じ め ん と じゅうじつ ふか ケアマネジメントの充実 (深める)</p>	<p>すいしん かんけい 推進：関係 きかん れんけい 機関と連携し そうだんし えん た相談支援</p>	<p>いちぶじっし 一部実施</p>	<p>△</p>
<p>とうじしゃ そうだん すいしん ふか 当事者相談の推進 (深める)</p>	<p>すいしん とうじしゃ 推進：当事者 そうだんいんけんしゅう 相談員研修、 こうかてき そうだん 効果的な相談 しえんたいせい 支援体制の かくりつ 確立</p>	<p>とうじしゃ そうだん ぴ あ そうだん せん た ー ・当事者相談のピア相談センター しゅうやくか 集約化 そうだんいん はけんじっし ・相談員の派遣実施</p>	<p>○</p>
<p>そうだんし えん じぎょうひょうかきじゆん さくてい 相談支援事業評価基準の策定 い (活かす)</p>	<p>すいしん じぎょう 推進：事業 ひょうか 評価</p>	<p>そうだんし えん じぎょう じっし き ・相談支援事業を実施している機 かん ひょうかじゅうりょう 関への評価終了</p>	<p>○</p>
<p>なんびょうかんじゃ いりようこうえんかい 難病患者への医療講演会・ こうりゅうかい じっし 交流会の実施</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>かくく ねんかん かい せんもんい ・各区で年間 2 回ずつ専門医によ いりようこうえんかい じっし る医療講演会を実施 しっかんべつ こうりゅうかい じっし ・疾患別の交流会の実施</p>	<p>○</p>

(3) 地域生活を総合的に支える仕組みの構築

事業名	当初目標 (第2期改定時)	平成26年度末実績 (見込み)	進行 状況
地域生活を支援する拠点施設の整備と機能拡充	すいしん 推進	生活支援センター 18 か所整備	○
安心できる住まいの確保	すいしん 推進	グループホーム 647 か所 (3,510 人分)	○
安心できる生活支援の体制づくり	すいしん 推進	自立生活アシスタント: 36 か所 重度化対応モデル事業の実施	○
障害者支援施設の再整備等	すいしん 推進	再整備について、2 か所工事完了、 2 か所推進	○
グループホームの設置促進	680 か所 3,400 人	647 か所 (3,510 人分)	○
保育所・幼稚園	すいしん 推進	・私立幼稚園等で障害児利用に対して経費助成: 832 人 ・保育所で障害児の受け入れを実施。障害児入所保育所数: 455 か所 (平成 25 年度)	○
横浜生活あんしんセンター	すいしん 推進	金銭管理等に課題を抱える市民の支援 650 人	○
地域ケアプラザ	132 か所	累計 133 か所	○
公共交通機関のバリアフリー化	すいしん 推進	・段差解消済み駅数: 149 駅 ・ノンステップバス導入促進事業 助成件数: 38 台 ・民営バス事業者の市内営業所における導入台数: 499 台 (平成 25 年度)	○
中途障害者地域活動センター	18 か所 511 人	18 か所・529 人	○

<p>じぎょうめい 事業名</p>	<p>とうしょもくひょう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)</p>	<p>へいせい ねん どまつじっせき 平成 26 年度末実績 みこ (見込み)</p>	<p>しんこう 進行 じょうきょう 状況</p>
<p>なんびょうかんじゃ きょたくせいかつしえんじぎょう 難病患者への居宅生活支援事業の じゅうじつ 充実</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>へいせい ねん ど なんびょう かんじゃ きょたく 平成 24 年度：難病患者居宅 せいかつ し えん かくじぎょう じっし 生活支援の各事業を実施 へいせい ねん ど なんびょうかんじゃとう ほ - む 平成 25 年度は難病患者等ホーム へる ぱ - はけんじぎょう なんびょうかんじゃとう ヘルパー派遣事業・難病患者等 にちじゅうせいかつよう ぐきゅうふ じぎょう なんびょうかん 日常生活用具給付事業、難病患 じゃとうたんきにゅうしよじぎょう しょうがいしざく 者等短期入所事業は、障害施策 どうよう じぎょう なか じっし にある同様の事業の中で実施 がいしゅつしえん かん じぎょう じゅうしやうかんじゃ 外出支援に関する事業と重症患者 をたいしやう いたしじにゅういん じぎょう 対象とした一時入院事業の じっし りやうじっせきぞうか 実施（利用実績増加）</p>	<p>○</p>
<p>ぱりあふりー かすいしんちやうさ まちのバリアフリー化推進調査</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>ぱりあふりー きほんこうぞう さくてい ちく バリアフリー基本構想の策定地区 すう りいけい ちく 数：累計 16 地区</p>	<p>○</p>
<p>えきぼらんていあ じぎょう 駅ボランティア事業</p>	<p>すいしん 推進</p>	<p>かくえき えれべーたしせつ 各駅においてのエレベータ施設な ど、ぱりあふりーしせつ せいびしんてん バリアフリー施設の整備進展 とどな こうれいしや しょうがいしや りやう に伴い、高齢者、障害者への利用 しえん ひりつ ていか きやくさまに - ず 支援の比率が低下、お客様ニーズ へんか かつどうないよう かだい しょう の変化により活動内容に課題が生 じていることから、へいせい ねん ど 平成 25 年度 からかつどう きゅうし 活動を休止</p>	<p>×</p>
<p>しょうがいしや ちかつほ - む 障害者地活ホーム</p>	<p>しよ 41 か所</p>	<p>しゃかいふくしほうじんがた ちかつほ - む 社会福祉法人型地活ホーム 18 か しよ きのうきやうかがた ちかつほ - む 所、機能強化型地活ホーム 23 しよ けい しよ そうだんしえんじぎょう か所の計 41 か所で相談支援事業 しゃかいふくしほうじんがた にっちゅう (社会福祉法人型のみ)、日中 かつどうじぎょう せいかつしえんじぎょう じっし 活動事業、生活支援事業を実施 しゃかいふくしほうじんがた ちかつほ - む ・社会福祉法人型地活ホーム しゃかいふくしほうじんがた ちかつほ - む 社会福祉法人型地活ホームの せいび すず へいせい ねん どまつ 整備を進め、平成 24 年度末に なかく しよめ ほ - む かいしよ 中区に 18 か所目のホームが開所 これにより市内 1 区 1 か所、計 18 しな い く しよ けい か所の整備が完了</p>	<p>○</p>

事業名	当初目標 (第2期改定時)	平成26年度末実績 (見込み)	進行状況
生活支援センター	18か所	生活支援センター 18か所整備	○
市営住宅の供給 (バリアフリー化対応の修繕)	推進	36件	○
小規模通所施設の設置促進	推進	平成25年度末事業所数(見込み) ・地域作業所(身体・知的): 2か所 ・地域活動支援センター作業所型 (身体・知的):123か所 ・地域活動支援センター作業所型 (精神):73か所	○
短期入所・日中一時支援事業	推進	2事業所(平成25年度)	○
障害者支援施設の地域生活支援機能の強化	推進	2事業所(平成25年度)	○

(4) 医療環境・医療体制の充実

事業名	当初目標 (第2期改定時)	平成26年度末実績 (見込み)	進行状況
医療従事者の障害理解の促進	推進	・障害児・者施設の看護師等への 研修実施(6~10月) ・平成25年度に医療従事者等へ の講演会を実施 ・医学部生への障害理解研修の実施	△
初期救急医療体制の整備	推進	神奈川県精神神経科診療所協会 に協力要請し、精神保健指定医の 確保に取り組んだ	○
二次救急医療体制の拡充	推進	三次救急との共用の病床数を確保 し、土日・午後・深夜に対応でき る病院を増やした	○
救急病床の整備	推進	横浜市大センター病院と北部病院 に横浜市民専用病床を確保した。 平成25年度末:各3床 計6床	○

じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)	へいせい ねんどまつじっせき 平成26年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうきょう 状況
せいしんかしんたいがっぺいしやうてんいんじぎょう 精神科身体合併症転院事業	すいしん 推進	せいしんかびやういんにゆういんちゆう しんたいがっぺいしやう 精神科病院入院中の身体合併症 かた せんやうびやうしやう てんいん ひつやう の方を専用病床に転院し、必要な いりやう じっし 医療を実施 へいせい ねんど けん 平成25年度：70件	△

(5) しょうがいじえん たいせいきやうか
障害児支援の体制強化

じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)	へいせい ねんどまつじっせき 平成26年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうきょう 状況
ちいきりやういくせんたー せいび 地域療育センターの整備	8か所	しよめ せいびかりやう 8か所目の整備完了	○
ちいきりやういくせんたー きのうかくじゅう 地域療育センターの機能拡充	8か所	ぜんせんたー じどうはつたつしえん 全センターにおいて児童発達支援 きゅうじどうでいさーびす じっし (旧児童デイサービス) を実施	○
ちいきりやういくせんたー がっこうしえん 地域療育センターの学校支援の すいしん 推進	ほいくしやうとうほうもん しえん すいしん 保育所等訪問 支援として推進	こう じっし 250校で実施 がっこうしえんじぎょう じっし (学校支援事業として実施)	○
がくれいしやうがいじ いばしよ かくじゅう 学齢障害児の居場所づくりの拡充 じどうでいさーびす すいしん 児童デイサービスの推進	ほうかごとう でいさーびす 放課後等 デイサービスへ いこう すいしん の移行を推進	じどうはつたつしえん かしよ ほうかごとう 児童発達支援54か所、放課後等 でいさーびす しよ じっし デイサービスを95か所で実施	○
しょうがいじそうだんしえん すいしん 障害児相談支援の推進	すいしん 推進	しょうがいじそうだんしえんじぎょう しよ 障害児相談支援事業を39か所で じっし 実施	△
ちゅうがっこうきこう しえん じゅうじつ 中学校期以降における支援の充実	すいしん 推進	はつたつしょうがいしゃ そうだんしえんたいせい けんしゅう 発達障害者の相談支援体制と研修、 しいぎ れんけい けんどう じっし 市域での連携について検討を実施	○
ちゅうがっこうきこう しえん じゅうじつ 中学校期以降における支援の充実	4か所	しよめ そうだんきかん じぎょうじっし 3か所目の相談機関で事業実施	△
じゅうしやうしんしんしょうがいじせつ しえん 重症心身障害児施設における支援 きのう きやうか かくじゅう 機能の強化・拡充	3か所	しよめ せいびけいかく じもと 3か所目の整備計画について地元 りかい え せつけい じっし ちゃっこう の理解を得て、設計を実施、着工	△
しょうがいじせつ しえんきのう 障害児施設における支援機能の きやうか かくじゅう 強化・拡充	すいしん 推進	・「なしの木学園」の民営化・再整 び む ほうじんせんてい うんえいひきつ 備に向け、法人選定、運営引継ぎ、 せつけい じっし 設計を実施 みんかんしせつさいせいび しよすいしん ・民間施設再整備1か所推進	○
はつたつしょうがいじどうしえんじぎょう 発達障害児等支援事業	すいしん 推進	とくべつしえんきやういく こーでいねーたー ・特別支援教育コーディネーター ふくすうはいち を複数配置 こう がくしゅうしえんいん はいち ・20校に学習支援員を配置 し むん む はつたつしょうがいりかいかいけんしゅう ・市民向けに発達障害理解研修 こうざ ねんかん かい かいさい 講座を年間14回開催	○

事業名	当初目標 (第2期改定時)	平成26年度末実績 (見込み)	進行状況
通級指導教室整備事業	推進	西が岡小学校情緒障害・言語障害通級指導教室工事完了 (26年4月開級) 小学校15校、中学校4校、特別支援学校2校に設置	○
特別支援学校の再編整備	推進	肢体不自由小中高等部と知的障害高等部を併置した若葉台特別支援学校を開設	○
肢体不自由特別支援学校医療的ケア体制整備事業	推進	5校の肢体不自由特別支援学校に、1校あたり2～3名、計14名の看護師を配置	○
障害児学校生活支援事業	推進	小学校336人、中学校73人の児童生徒に対して 学校生活支援員を配置	○
学齢障害児夏休み支援事業	推進	プール指導(5校)、プール開放(3校)、部活動(4校)、レクレーション活動(3校)等を実施	○
学校施設のバリアフリー化	推進	平成25年度：8校設置 小中学校設置校数：137校	○

(6) 障害者の就労支援の一層の拡充強化

事業名	当初目標 (第2期改定時)	平成26年度末実績 (見込み)	進行状況
企業への雇用支援の強化	雇用事例紹介 企業(累計) 40社	雇用事例紹介企業 累計：11社	△
働き続けるための定着支援の強化	就労支援センター 利用登録者数 3,500人	就労支援センター利用登録者 3,678人	○

じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)	へいせい ねん どもつじっせき 平成 26 年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうきょう 状況
たいけんじっしゅう くんれんじぎょうとう かくじゅう 体験実習や訓練事業等の拡充	しよくばじっしゅう 職場実習 りようしゃ 利用者 めい 80 名	しよくばじっしゅうりようしゃ 職場実習利用者：135 人	○
せいしんしょうがいしゃ てちょう しょうがいしゃ 精神障害者や手帳のない障害者へ しえん かくじゅう の支援の拡充	せいしんしょうがいしゃ 精神障害者の しんきしゅうろうしやすう 新規就労者数 めい 240 名	せいしんしょうがいしゃ しんきしゅうろうしやすう 精神障害者の新規就労者数 にん 225 人	△
ふくしてきしゅうろう いっそう じゅうじつ 福祉的就労の一層の充実	しょうがいしゃしせつとう 障害者施設等 さぎょうあっせん への作業斡旋 けんすう 件数 けん 130 件	しょうがいしゃしせつとう さぎょうあっせんけんすう 障害者施設等への作業斡旋件数 けん 193 件	○

(7) 発達障害児・者支援の体制整備

じぎょうめい 事業名	とうしょもくひょう 当初目標 だい きかいていじ (第2期改定時)	へいせい ねん どもつじっせき 平成 26 年度末実績 みこ (見込み)	しんこう 進行 じょうきょう 状況
かんけいきかん れんけい そくしん 関係機関の連携の促進	すいしん 推進	ちいき そうだんしえんきかん む けんしゅう 地域の相談支援機関に向けた研修 じっし を実施	○
ぐたいてき しえんさく かいほう ふきゅう 具体的な支援策の開発と普及	すいしん 推進	しえん かいほうじぎょう しゅうろういこうしえん じ 支援開発事業（就労移行支援事 ぎょう じっし 業）を実施	○
はったつしょうがいじ しえん じゅうじつ 発達障害児への支援の充実	すいしん 推進	ちいきりょういくせんたー 8か所 地域療育センター8か所で知的に おく はったつしょうがいじ たいしゅう 遅れのない発達障害児を対象とし つうしよしえんじぎょう きゅうじどうで い さー た通所支援事業（旧児童デイサー び すじぎょう じっし ビス事業）を実施	○
とくべつしえんきょういく すいしん 特別支援教育の推進	こべつ しどう 「個別の指導 けいかく 計画」について、 たいしゅう すべ 対象となる全 じどうせいと ての児童生徒 さくせい について作成	ぜんしょうちゅうがっこう しえん ひつよう じどう 全小中学校で支援が必要な児童 せいと たい こべつ しどうけいかく 生徒に対して「個別の指導計画」 さくせい を作成 さくせいりつ 86.8% (平成 24 年度)	○

3 障害福祉サービスの実績等

(※ 平成 26 年度の数値は、平成 26 年 9 月末時点での見込みを含めた数値です。)

(1) 施設入所者の地域生活への移行

※ 旧身体障害者更生施設を除く

平成 26 年度末の 入所者数【見込み】	1,523 人	平成 17 年 10 月から 平成 26 年度末までの 入所者減少【見込み】	82 人
平成 26 年度末までの 地域生活移行者数 【見込み】	358 人		

(2) 入院中の精神障害者の地域生活への移行

※ 地域移行・地域定着支援事業（市事業）

平成 26 年度の地域移行人数 【見込み】	20 人	うち 内 法定サービスを利用した人数 10 人
--------------------------	------	----------------------------

(3) 福祉施設の利用者の一般就労への移行等

※ 福祉施設を退所し、一般就労した人数

平成 26 年度の 年間一般就労者数 【見込み】	278 人		
平成 26 年度末の 福祉施設利用者数	10,390 人	平成 26 年度末の 就労移行支援利用者数	595 人 5.7%
平成 26 年度末の 就労継続支援 A 型事業の 利用者数	486 人	平成 26 年度末の 就労継続支援 B 型事業の 利用者数	2,505 人
平成 26 年度末の 就労継続支援事業の利用者数	2,991 人	就労継続支援事業を利用する者 のうち、就労継続支援 A 型を 利用する者の割合	16.2%

(4) しょうがいふくしきーびすじっせき
障害福祉サービス実績

※平成26年度分は見込みを含みます。

	へいせい ねんど 平成23年度 じっせき (実績)	へいせい ねんど 平成24年度 じっせき (実績)	へいせい ねんど 平成25年度 じっせき (実績)	へいせい ねんど 平成26年度 じっせき (実績見込み)
きょたくかいご じゅうどほうもんかいご 居宅介護、重度訪問介護、 どうこうえんご こうどうえんご 同行援護、行動援護、 じゅうどしょうがいしゃどうほうかつしえん 重度障害者等包括支援	じかんぶん 149,087 時間分	じかんぶん 163,630 時間分	じかんぶん 176,627 時間分	じかんぶん 188,283 時間分
	にんぶん 5,730 人分	にんぶん 6,456 人分	にんぶん 7,029 人分	にんぶん 7,847 人分
せいかつかいご 生活介護	にんにちぶん 92,906 人日分	にんにちぶん 102,470 人日分	にんにちぶん 106,272 人日分	にんにちぶん 115,321 人日分
	にんぶん 5,303 人分	にんぶん 5,894 人分	にんぶん 6,271 人分	にんぶん 6,589 人分
じりつくねん きのうくねん 自立訓練 (機能訓練)	にんにちぶん 666 人日分	にんにちぶん 636 人日分	にんにちぶん 422 人日分	にんにちぶん 422 人日分
	にんぶん 41 人分	にんぶん 37 人分	にんぶん 26 人分	にんぶん 26 人分
じりつくねん せいかつくねん 自立訓練 (生活訓練)	にんにちぶん 1,678 人日分	にんにちぶん 2,661 人日分	にんにちぶん 2,746 人日分	にんにちぶん 2,773 人日分
	にんぶん 99 人分	にんぶん 180 人分	にんぶん 188 人分	にんぶん 189 人分
しゅうろういこうしえん 就労移行支援	にんにちぶん 7,007 人日分	にんにちぶん 7,657 人日分	にんにちぶん 8,956 人日分	にんにちぶん 9,885 人日分
	にんぶん 427 人分	にんぶん 474 人分	にんぶん 556 人分	にんぶん 595 人分
しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 (A型)	にんにちぶん 2,575 人日分	にんにちぶん 4,275 人日分	にんにちぶん 6,817 人日分	にんにちぶん 9,726 人日分
	にんぶん 131 人分	にんぶん 217 人分	にんぶん 350 人分	にんぶん 486 人分
しゅうろうけいぞくしえん 就労継続支援 (B型)	にんにちぶん 26,232 人日分	にんにちぶん 32,875 人日分	にんにちぶん 38,119 人日分	にんにちぶん 45,102 人日分
	にんぶん 1,452 人分	にんぶん 1,865 人分	にんぶん 2,172 人分	にんぶん 2,505 人分
りょうようかいご 療養介護	にんぶん 15 人分	にんぶん 170 人分	にんぶん 189 人分	にんぶん 189 人分
しゅくはくがたじりつくねん 宿泊型自立訓練	にんぶん 43 人分	にんぶん 82 人分	にんぶん 89 人分	にんぶん 96 人分
たんきにゅうしょ ふくしがた 短期入所 (福祉型)	にんにちぶん 5,331 人日分	にんにちぶん 5,777 人日分	にんにちぶん 5,816 人日分	にんにちぶん 6,030 人日分
	にんぶん 791 人分	にんぶん 851 人分	にんぶん 884 人分	にんぶん 943 人分
たんきにゅうしょ いりょうがた 短期入所 (医療型)	にんにちぶん 534 人日分	にんにちぶん 867 人日分	にんにちぶん 1,060 人日分	にんにちぶん 1,433 人日分
	にんぶん 82 人分	にんぶん 144 人分	にんぶん 188 人分	にんぶん 260 人分
きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助、 きょうどうせいかつかいご 共同生活介護	にんぶん 2,700 人分	にんぶん 3,054 人分	にんぶん 3,290 人分	にんぶん 3,510 人分
しせつにゅうしょしえん 施設入所支援	にんぶん 1,665 人分	にんぶん 1,626 人分	にんぶん 1,610 人分	にんぶん 1,594 人分
けいかくそうだんしえん 計画相談支援	にんぶん 0 人分	にんぶん 117 人分	にんぶん 1,341 人分	にんぶん 3,000 人分
ちいきいこうしえん 地域移行支援		にんぶん 2 人分	にんぶん 2 人分	にんぶん 4 人分
ちいきていちゃくしえん 地域定着支援		にんぶん 0 人分	にんぶん 0 人分	にんぶん 4 人分

(5) 地域生活支援事業実績

※平成26年度分は見込みを含みます。

	平成23年度 実績	平成24年度 実績	平成25年度 実績	平成26年度 実績見込み
成年後見制度利用支援事業 (申立費用助成)	16人	18人	26人	24人
コミュニケーション支援 【手話通訳者派遣】	7,471件	7,670件	8,184件	8,500件
コミュニケーション支援 【筆記通訳者派遣】	1,517件	1,404件	1,592件	1,700件
重度障害者等 入院時コミュニケーション 支援事業	29件	31件	23件	31件
【介護・訓練支援用具】	316件	244件	218件	275件
【自立生活支援用具】	818件	673件	575件	923件
【在宅療養等支援用具】	928件	810件	746件	1,143件
【情報・意思疎通支援用具】	784件	776件	756件	966件
【排泄管理支援用具】	62,829件	62,873件	54,463件	89,034件
【居宅生活動作支援用具】	72件	86件	107件	85件
移動支援(移動介護・ 日常必要外出(～H24)・ 通学通所(H25～))	52,261時間分 3,851人分	50,158時間分 3,878人分	47,762時間分 4,045人分	52,525時間分 4,288人分
地域活動支援センター 作業所型【登録者数】	183か所 3,904人	202か所 4,219人	195か所 4,061人	187か所 3,895人
中途障害者地域活動センター 【登録者数】	18か所 532人	18か所 539人	18か所 515人	18か所 529人
日中一時支援	1,044回	762回	696回	690回

2

当事者アンケート実施概要

1 当事者アンケート実施概要

(1) 当事者アンケート目的

「横浜市障害者プラン（第3期）」をつくるにあたって、障害のある方の暮らし等の実態を把握するため。

(2) アンケート実施時期・発送数・回答数

ア 実施期間

平成26年1月上旬から1月31日まで

イ 発送数

13,000部（身体障害：9,000部、知的障害：2,000部、精神障害：2,000部）

※平成24年度末時点の各種障害者手帳所持者の約10%を無作為で抽出し、アンケートを発送

(3) 回答数

5,800部（44.6%）

（身体障害：4,206部、知的障害：881部、精神障害：713部）

(4) 質問内容

- ・ 障害の理解や地域とのかかわりについて
- ・ いまの「暮らし」について
- ・ 日中の過ごし方について
- ・ 働くことについて
- ・ まわりとの繋がりについて
- ・ 医療と健康について
- ・ 災害関係について

3 パブリックコメント概要

1 実施時期

(1) パブリックコメントの実施時期

平成 26 年 9 月 22 日 (月) ~ 10 月 22 日 (水)

(2) 市民説明会の実施

9 月 26 日 (金)	保土ヶ谷公会堂
10 月 7 日 (火)	戸塚公会堂
10 月 16 日 (木)	横浜ラポール
10 月 18 日 (土)	健康福祉総合センター

2 意見の概要 (市民説明会での意見も含む)

(1) 提出人数 : 99 名

説明会	45 名	郵送	5 名
電子メール	35 名	その他 (窓口持参など)	2 名
FAX	12 名		

ア 計画の項目別意見 : 358 件

計画全体に関する意見	62 件
第 I 章 計画の概要	4 件
第 II 章 横浜市における障害福祉の現状	0 件
第 III 章 基本目標とテーマ	
テーマ 1 出会う・つながる・助け合う	68 件
テーマ 2 住む、そして暮らす	89 件
テーマ 3 毎日を安心して健やかに過ごす	45 件
テーマ 4 いきる力を学び・育む	41 件
テーマ 5 働く・活動する・余暇を楽しむ	47 件
第 IV 章 PDCA サイクルによる計画の見直し	0 件
資料編	2 件

イ 提出された意見への対応：358件

意見の趣旨が計画（素案）に含まれているもの	37件
計画に反映するものや、今後対応していくもの	12件
計画推進の参考とさせていただくもの	271件
その他（個別的な意見、感想など）	38件

※ 意見の詳細については、横浜市障害福祉部のホームページにて公表しています。また、健康福祉局障害企画課での閲覧も行っています。

4 推進体制

1 横浜市障害者施策推進協議会委員名簿

（平成27年4月1日 現在）

	氏名	所属
1	わたなべ まさたか 渡部 匡隆	横浜国立大学教育人間科学部障害児教育課程教授
2	あらい まさあき 荒井 政明	社団法人神奈川県精神科病院協会副会長
3	いのうえ げん 井上 繁	特定非営利活動法人横浜市手をつなぐ育成会
4	いわさわ ひろあき 岩沢 弘秋	日本労働組合総連合会横浜地域連合事務局長
5	いわした けんじ 岩下 賢二	横浜公共職業安定所所長
6	うちだ ゆか 内田 豊	神奈川県立保土ヶ谷養護学校 校長
7	おおとも まさる 大友 勝	特定非営利活動法人横浜市精神障害者地域生活支援連合会代表
8	かしわざい てる 柏木 彰	特定非営利活動法人横浜市精神障害者家族連合会副理事長
9	しばや はるみ 渋谷 治巳	横浜市障害者地域作業所連絡会
10	すずき かずこ 鈴木 和子	特定非営利活動法人横浜市視覚障害者福祉協会
11	すずき かずと 鈴木 和人	横浜市中部就労支援センター所長
12	すやま まさえ 須山 優江	横浜市中途失聴・難聴者協会副会長
13	ただ ようこ 多田 葉子	社会福祉法人偕恵園 偕恵シグナル施設長
14	たなか りな 田中 梨奈	神奈川県精神保健福祉士協会
15	とつか たけかず 戸塚 武和	社団法人横浜市医師会副会長
16	なかね みきお 中根 幹夫	社会福祉法人横浜共生会 どんとこい・みなみ所長

	しめい 氏名	しよぞく 所属
17	ながた たか 永田 孝	よこはましぐるーぶほーむれんらくかい 横浜市グループホーム連絡会 入居者部会入居者委員
18	ならさき まゆみ 奈良崎 真弓	ほんにん かい さん ふうらわー 本人の会 サンフラワー
19	にしかわ まいこ 西川 麻衣子	かぶしきかいしゃふあむろーど 株式会社ファムロード
20	ひらい あきら 平井 晃	よこはましくるまいす かいがいちよう 横浜市車椅子の会会長
21	もり かずお 森 和雄	よこはまししゃかいふくしきようぎかいしやうがいしやしえんせんたーたんとうりじ 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター担当理事
22	やしま としあき 八島 敏昭	よこはまししんしんしやうがいじしや まも かいれんめいだいひようかんじ 横浜市心身障害児者を守る会連盟代表幹事
23	やまだ はつお 山田 初男	よこはまししんたいしやうがいしやだんたいれんごうかいふくりじちよう 横浜市身体障害者団体連合会副理事長
24	わたなべ まさこ 渡邊 雅子	よこはましあおばくせいかつしえんせんたーしよちよう 横浜市青葉区生活支援センター所長
25	わだ ちずこ 和田 千珠子	あさひくちいきせいかつしえんきよてん 旭区地域生活支援拠点 ほっとぽっと

2 よこはまししやうがいしやしきくけんとうぶかいいいんめいぼ 横浜市障害者施策検討部会委員名簿

へいせい ねん がつ にち げんざい
(平成 27 年 4 月 1 日 現在)

	しめい 氏名	しよぞく 所属
1	わたなべ まさたか 渡部 匡隆	よこはまこくりつだいがくきよういくにんげんか がくぶしやうがいじきよういくかていきようじゆ 横浜国立大学教育人間科学部障害児教育課程教授
2	うちだ ゆか 内田 豊	かながわけんりつほどがやようごがっこうちよう 神奈川県立保土ヶ谷養護学校校長
3	おおとも まさる 大友 勝	とくていひえいりかつどうほうじんよこはましせいしんしやうがいしやしちいきせいかつしえんれんごうかいだいひよう 特定非営利活動法人横浜市精神障害者地域生活支援連合会代表
4	さかた のぶこ 坂田 信子	よこはまししんしんしやうがいじしや まも かいれんめいじむきよくちよう 横浜市中心身障害児者を守る会連盟事務局長
5	すずき としひこ 鈴木 敏彦	いずみたんきだいがくじどうふくしがつかきようじゆ 和泉短期大学児童福祉学科教授
6	すやま まさえ 須山 優江	よこはましちゆうとしつちよう なんちようしやきようかいふくかいちよう 横浜市中途失聴・難聴者協会副会長
7	たかの かおる 鷹野 薫	とくていひえいりかつどうほうじんよこはましせいしんしやうがいしやしかぞくれんごうかいふくりじちよう 特定非営利活動法人横浜市精神障害者家族連合会副理事長
8	ただ ようこ 多田 葉子	しやかいふくしほうじんかいけいえん かいけいし ぐなるしせつちよう 社会福祉法人偕恵園 偕恵シグナル施設長
9	なかね みきお 中根 幹夫	しやかいふくしほうじんよこはまきよせいかい 社会福祉法人横浜共生会 どんとこい・みなみ所長
10	ならさき まゆみ 奈良崎 真弓	ほんにん かい さん ふうらわー 本人の会 サンフラワー
11	ひらい あきら 平井 晃	よこはましくるまいす かいがいちよう 横浜市車椅子の会会長
12	ひろた かずこ 広田 和子	せいしんいりようさばいぼー 精神医療サバイバー
13	むろつ しげき 室津 滋樹	よこはましぐるーぶほーむれんらくかいがいちよう 横浜市グループホーム連絡会会長
14	もり かずお 森 和雄	よこはまししゃかいふくしきようぎかいしやうがいしやしえんせんたーたんとうりじ 横浜市社会福祉協議会障害者支援センター担当理事